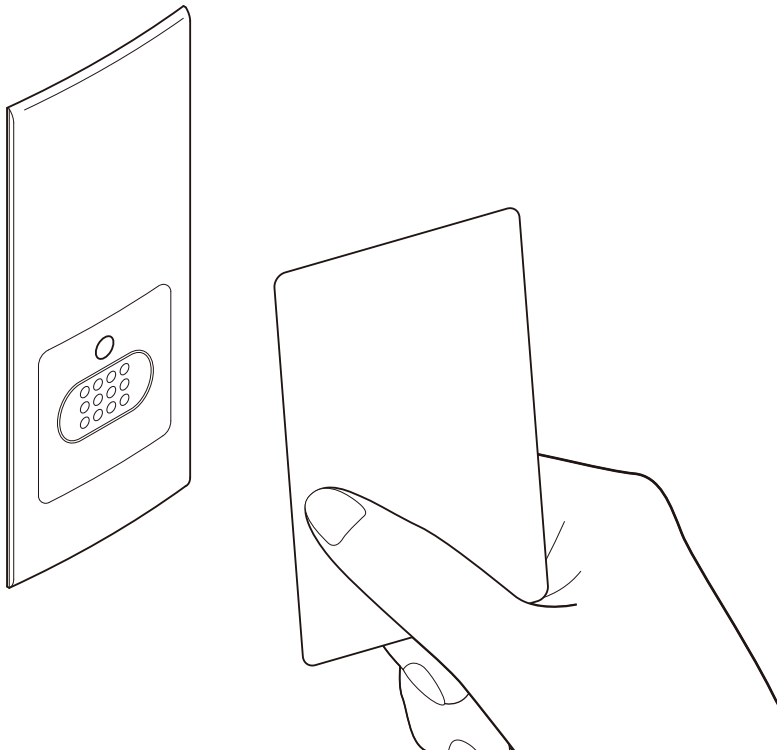
お施主さま用

CAZASシステム（引戸用）

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目　次

	ページ
■重要なお知らせ	1
■警告用語の種類と意味	
■特に注意していただきたいこと	2
警　告	
お願い	
■各部の名称	3
■ CAZAS システムについて	4
■カードキーを使っての操作方法	5
■手動での操作方法	6
■自動施錠機能の切替方法	7
■カードキー、タグキーの登録・抹消	
カードキー、タグキーの登録手順【引戸の場合】	8
■電池の交換時期と交換方法について	9
■セキュリティサムターンについて	10
■各種表示およびブザー音について	11
■お手入れ方法	12
■こまったときには	
■定格	13
■アフターメンテナンスについて	14
■商品保証について	15

重要なお知らせ

ご使用の前に

安全のため、必ずお守りください。「CAZASシステム」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。
もしこの取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1.この取扱い説明書に記載してある注意事項が、すべての危険を含んでいるわけではありません。したがって、「CAZASシステム」のご使用およびお手入れを行う際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.この取扱い説明書についての質問又はより詳しい情報が必要な場合は、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	0120-413-433

警告用語の種類と意味

※この章では「CAZASシステム」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

この「取扱い説明書」では、危険度（又は事故の大きさ）にしたがって、次の2段階に分類しています。以下の用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

用　語	意　味
⚠警 告	取扱いを誤った場合に、 使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
お　願　い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

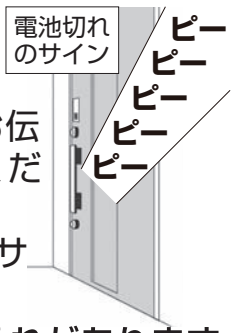
※安全のため、必ずお守りください。

⚠ 警　告

●心臓ペースメーカなどの植込み型医療機器を装着されている方は、ドアの発信アンテナ（カードリーダー部に内蔵）からの電波が植込み型医療機器の作動に影響を与えるおそれがありますので、発信アンテナ（カードリーダー部に内蔵）から22cm以内に植込み型医療機器が近づかないようにしてください。

お願い

■電池が切れたり、カードキーが破損するとカードキーでの解錠操作ができなくなりますので、CAZAS システムを使用されるときは次の内容をお守りください。万が一の事態に備えてカギ（●━）も携帯するようにお願いします。

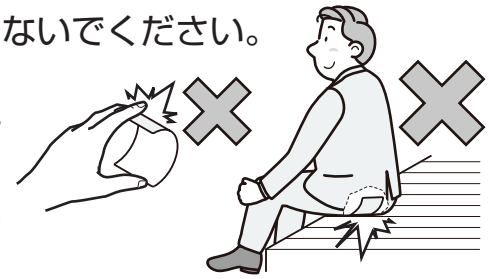


1 電池切れになる前に交換してください。

動作の度に「ピ」音が 5 回鳴り、もうすぐ電池が切れることをお伝えしています。「ピ」音が鳴りましたらお早めに電池を交換してください。

※電池が切れると専用リモコンで操作できないだけでなく、手動でサムターンを操作することも困難になる場合があります。

2 カードキー、タグキーの中にはいっている電子部品が破損するおそれがありますので以下の使用方法をお守りください。



●ポケットやバッグの中などに入れて湾曲をくり返さないでください。

●折り曲げないでください。

●窓際や車のダッシュボードの上など高温となる場所に置かないでください。

●穴を開けたり、キズを付けたり表面がへこむほどの衝撃をくわえないでください。

●タグキーをアクセサリーと共に取付ける場合、アクセサリーとぶつかり合い電子回路が破損する場合がありますので軽くて角のないアクセサリーを選ぶようにお願いします。

3 次の条件下では作動しない場合がありますのでご注意ください。

・金属ケースの中に入れたり、電波の通り難い材質で覆われた状態でかざした場合
・通信中の無線通信機器（携帯電話や無線機など）と一緒にかざした場合
・玄関の近くにパソコンやテレビなどノイズを出す電化製品や無線通信式の電化製品がある場合
・小銭のたくさん入った財布に入れてかざした場合
・複数の非接触型 IC カードと一緒にかざした場合

4 周囲温度が著しく下がると正常に動作しなくなる場合があります。

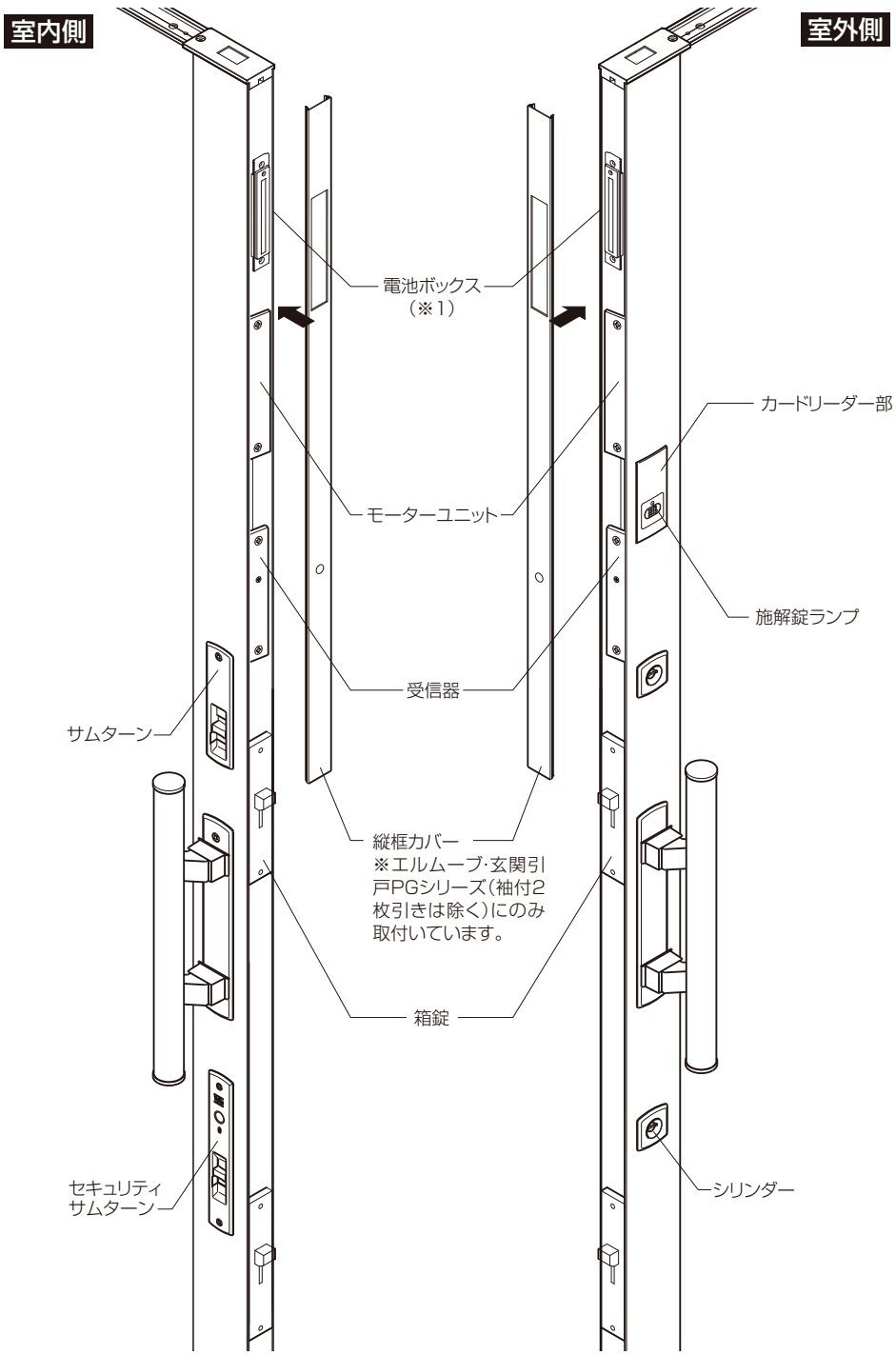
・CAZAS システムの使用可能範囲は－ 10℃～ 50℃になります。この範囲をこえる場合は電気錠が使えなくなるおそれがあります。又、周囲の温度が下がると電池の消耗が早くなります。

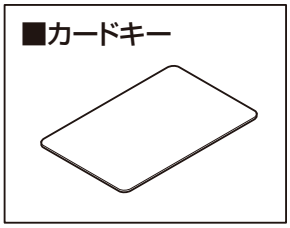
各部の名称

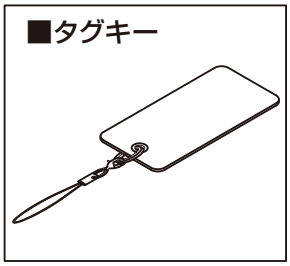
各部の名称

■システム全体の名称

※イラストはエルムーブで説明しています。



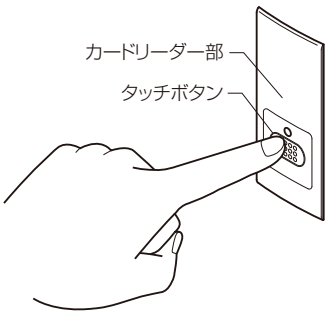




CAZASシステムについて

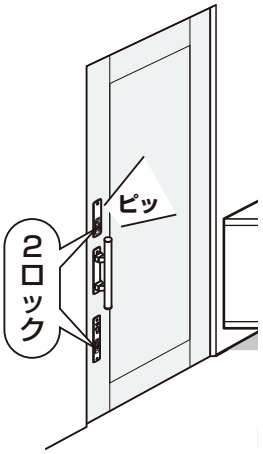
● CAZAS システムとは、玄関ドアのタッチボタンを押してカードキーをカードリーダー部に近づけると解錠し、その後、自動的に施錠する大変便利なシステムです（下図参照）。また、従来のカギ（●━）での操作も可能です。
●カードキーと玄関ドアの間では、ID コードの照合が行われています。ID が一致しない限り解錠することはできません。また、ID は特殊な方法により暗号化されており、複製できません。
●室内側からの施解錠は、手動でのサムターン操作になります。

①「ピッ」と音が鳴り、施解錠ランプが点滅し始めます。



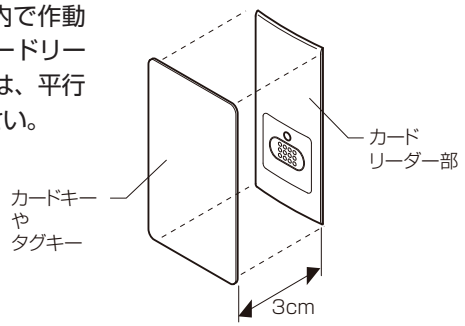
②施解錠ランプ点滅中（約 5 秒）にカードキーを近づけると施錠時には解錠、解錠時には施錠 します。

③ドアを開けて閉めるか、そのまま 30 秒経つと自動施錠されます。



カードキー使用時のポイント

●約 3cm の平行面以内で作動します。なるべくカードリーダー部とカードキーは、平行にして近づけてください。



アドバイス

●カードキーで解錠した場合は、自動施錠されます。
※帰宅時に、カードキーで解錠した場合は、家の中にカードキーをいったん置いて、外に出ないようにしてください。ドアが閉まり、閉出されるおそれがあります。
●サムターンやカギ（●━）を手で回して解錠した場合は自動施錠しません。
●必ずドアが完全に閉まり、施錠した事を確認してから外出してください。ドアが開いていると自動施錠しません。

カードキーを使っての操作方法

●付属のカードキー･タグキーは登録済です。
●追加のカードキーやタグキーを購入していただいた場合は登録が必要です。登録がお済みでない場合は、必ず登録操作を行ってください。追加のカードキーの登録方法は、P.7、8を参照してください。

1 帰宅時の解錠・施錠

解　錠

●カードリーダー部のタッチボタンを押します。
（ピッと鳴り施解錠ランプが点滅を開始します。）
施解錠ランプ点滅中（約５秒間）にカードキーを近づけると解錠します。（ピッピッと２回鳴ります）

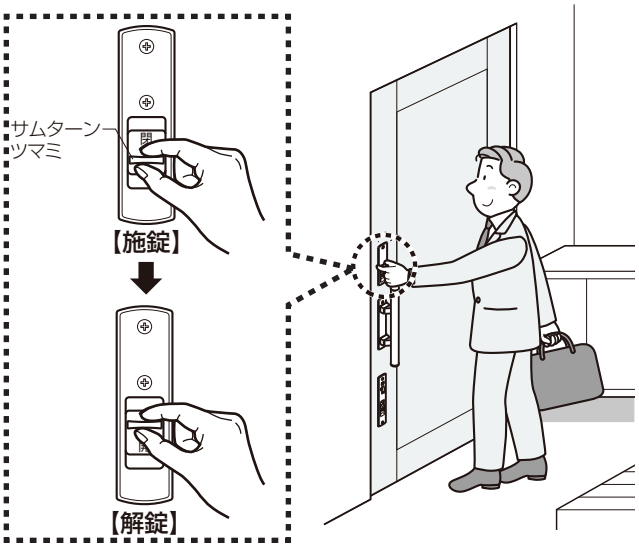
施　錠

●ドアを開け室内に入り、ドアが閉まると自動施錠します。
（ピッと１回鳴ります）
※ドアの開閉を行わないまま、30 秒経つと自動施錠します。

2 外出時の解錠・施錠

解　錠

●上下サムターンを手動で解錠します。



施　錠

●ドアを開け室外に出た後、カードリーダー部のタッチボタンを押します。（ピッと鳴り、施解錠ランプが点滅を開始します。）
施解錠ランプ点滅中（約５秒間）にカードキーを近づけると施錠します。（ピッと１回鳴ります）

※施解錠ランプの表示、確認音の詳細については P.11 を参照してください。

お願い

※サムターンやカギ（●━）を使って手動で解錠した場合は自動施錠しません。外出時は、カードキーなどを使い、施錠操作を確実に行ってください。

手動での操作方法（自動施錠したくない時の操作方法）

室　内

■室内側からのサムターンによる施錠／解錠

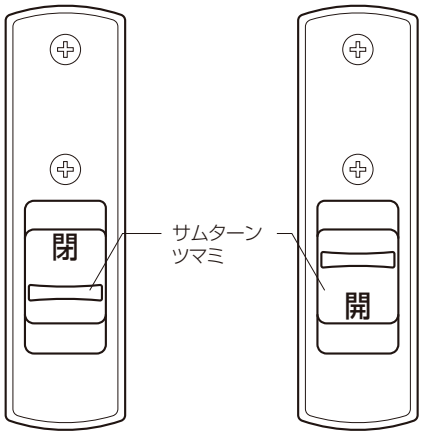
●施錠／解錠を室内側から手動で行う場合は、サムターンツマミを右図のように操作してください。

アドバイス

●ドアを自動施錠したくない場合は、サムターンにより解錠してください。サムターンにより解錠した場合は、自動施錠は行いません。

●手動で解錠操作をするとドアは自動施錠しませんので、手動で施錠してください。

●サムターンツマミ操作



【施錠】　【解錠】

室　外

■室外側からのカギ（⚷）による施錠／解錠

●室外側から上・下シリンダーにカギ(⚷)を差込んで、施錠／解錠を行います。

アドバイス

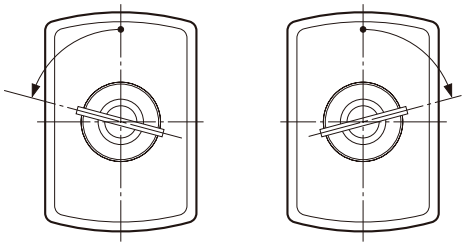
●ドアを自動施錠したくない場合は、カギ(⚷)により解錠してください。カギ(⚷)により解錠した場合は、自動施錠は行いません。

※シリンダーの差込みは、商品によってタテ／ヨコで分かれます。

【タテ】…断熱玄関引戸k3シリーズ

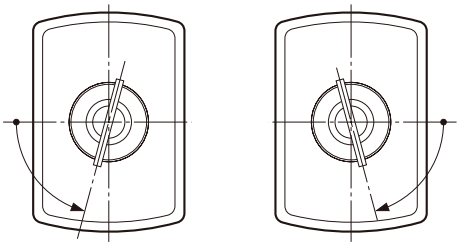
【ヨコ】…断熱玄関引戸PGシリーズ、エルムーブ 、玄関引戸k6シリーズ、ガゼリアN

●キー操作（シリンダー差込み／タテ）



【施錠】　【解錠】

●キー操作（シリンダー差込み／ヨコ）



【施錠】　【解錠】

自動施錠機能の切替方法

自動施錠機能について

■自動施錠機能とは

●カードキーを使って解錠した後、引戸を開け、閉めた際に自動的に施錠する機能、もしくはカードキーで解錠した後、引戸を開けずにそのまま30秒経過した際に自動的に施錠する機能のことです。

※出荷時は自動施錠機能「ON」に設定されています。

※2014年10月以降出荷の商品では「ON/OFF」を切替えることができます。

自動施錠機能の ON/OFF 切替手順

①引戸を開け、登録スイッチ穴隠しキャップを取外します。
（※登録スイッチ穴隠しがねじの場合は、ねじ（M3×5）を取外します）

↓

②リーダー部のタッチボタンを押しながら❶もう片方の手でクリップやヘアピンなどの細い棒（直径2mm以下）を利用して、登録スイッチを約1秒以上押します❷

↓

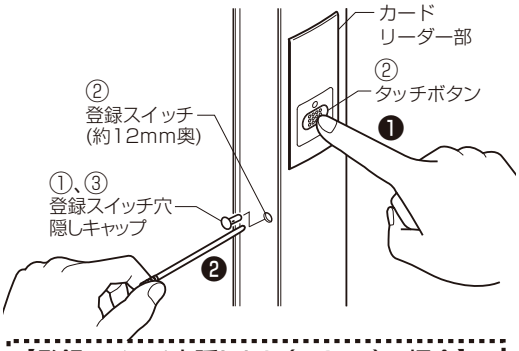
③登録スイッチを押してから10秒以内に①で外したキャップを取付け、**引戸を閉めます**。
（※手順①でねじ（M3×5）を外した場合は、切替終了後にねじを取付けます。）

- ON ⇒ OFF に切替わるとき「ピッ、ピッピッピッ」とブザーが鳴ります。
- OFF ⇒ ON に切替わるとき「ピッ、ピー」とブザーが鳴ります。

↓

切替終了

【登録スイッチ穴隠しキャップの場合】



【登録スイッチ穴隠しねじ(M3×5)の場合】

カードキー、タグキーの登録・抹消

登録方法

使用したいカードキーを『登録手順』の通りに登録してください。別途有償品のカードキーやタグキーを追加することで合計8枚まで登録し、使用することができます。

（例1）6枚登録済みで、そこに2枚追加して、合計8枚にする場合

	登録済み	未登録
初期	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	⑦ ⑧
○ 【正しい方法】①から⑧を登録	① ② ③ … ⑧	
× 【間違った方法】追加分⑦と⑧のみ登録	⑦ ⑧	① … ⑥

①から⑥までのカードキーは使用できません。

登録データの抹消方法

登録を抹消したいカードキー以外を『登録手順』の通りに登録してください。再登録時に登録しなかったカードキーは未登録となり、使用できません。

※登録スイッチを押しても、カードキーを登録せずに30秒が過ぎた場合は、登録データは抹消されません。登録スイッチを押す前の登録状態のままです。

（例2）6枚の登録済みカードキーの内、カードキー①の登録データを抹消する場合

	登録済み	未登録
初期	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	
○ 【正しい方法】②から⑥までを登録	② ③ ④ ⑤ ⑥	①

■カードキー、タグキーの登録手順【引戸の場合】

①引戸を開け、登録スイッチ穴隠しキャップを取外します。
（※登録スイッチ穴隠しがねじの場合は(M3×5)を取外します。）

↓

②クリップやヘアピンなどの細い棒（直径2mm以下）を利用して、登録スイッチを約1秒以上押します。
※折れやすいものや先端の尖ったものは使わないでください。
（つまようじや針など）

↓

③登録スイッチを押してから10秒以内に①で外したキャップを取付け**引戸を閉めます**。
※手順①でねじ(M3×5)を外した場合は、登録終了後にねじを取付けます。

「ピッピッピッ」とブザーが3回鳴ります。

↓

④30秒以内にカードキーやタグキーをカードリーダー部にかざします。

登録枚数分ブザーが鳴ります。
（例：1枚目「ピッ」、3枚目「ピッピッピッ」）

↓

⑤30秒以内に次のカードキーやタグキーをカードリーダー部にかざします。（登録枚数分繰り返します。）

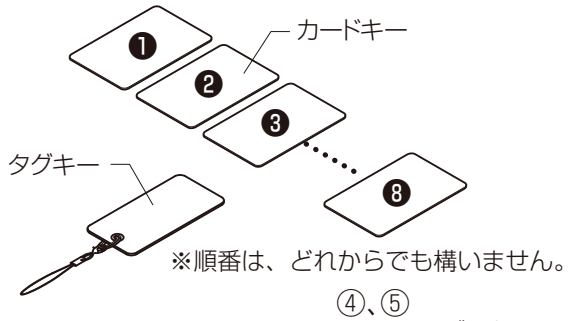
30秒後、ピー音の後に登録枚数分のピッ音が鳴ります。
※8枚登録した場合はすぐにピー音とピッ音が8回鳴り、登録終了となります。

↓

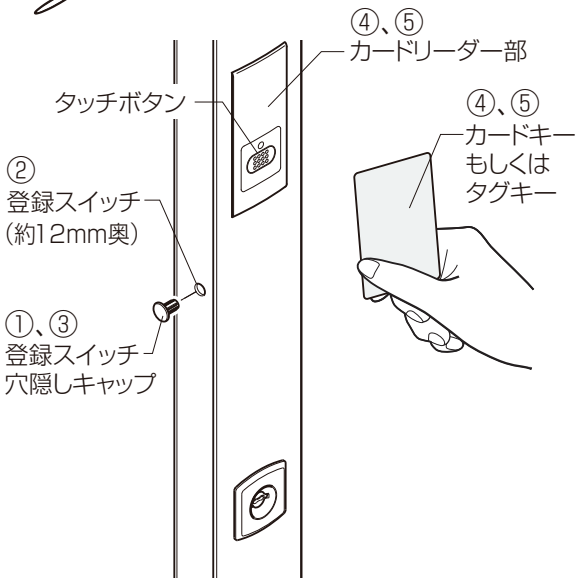
登録終了

※④の操作を行わず引戸を開けるか30秒経つと元の状態のまま登録が終了します。

【登録スイッチ穴隠しキャップの場合】



※順番は、どれからでも構いません。



【登録スイッチ穴隠しねじ(M3×5)の場合】

※商品の種類によって、キャップの代わりにねじ（M3×5）が付いています。

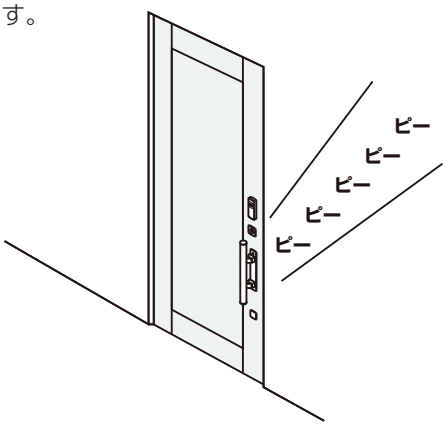
お願い

●登録スイッチを押す際に安全ピンや千枚通しのような先が尖ったものは使用しないでください。
スイッチに穴が空き、破損するおそれがあります。

電池の交換時期と交換方法について

1 電池ボックスの電池交換時期について

●電池寿命は、通常のご使用（1 日 10 回程度の玄関の出入り）で約 1 年です。
以下のような場合には、電池を交換してください。
・施錠や解錠が完了したときに、ピー音が 5 回鳴ります。
・タッチボタンを押しても施解錠ランプが点灯しません。
・動きが遅く、ピッ音が 20 回鳴って施錠や解錠ができない。
・「ピー」音が5秒間鳴って動かない。

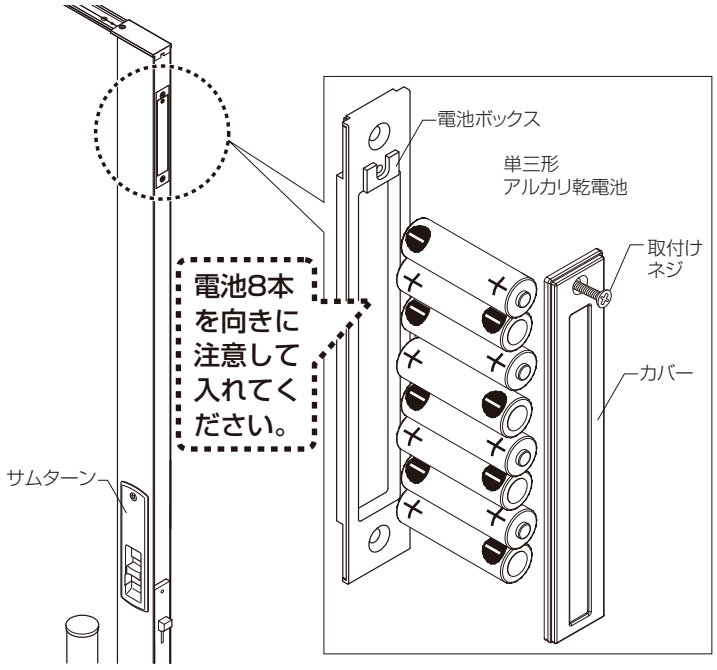


アドバイス

●工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。
●電池が切れて動かなくなるとサムターンを手で回したときに固くなってしまうことがありますが一時的なもので故障ではありません。

2 電池ボックスの電池交換方法

①電池ボックス上部の取付けねじをゆるめ、カバーを取外してください。
②古い電池を外してください。
③電池の向き（+）（−）を合わせて挿入してください。
④カバーの下部を引掛け、ねじ止めしてください。



■電池交換時のお願い

電池の向き（＋−）には十分注意してください。	一部の電池の向きを間違えても動作する場合がありますが、液漏れが発生したり、すぐに電池切れになります。
8本全てを同じ銘柄の新しい電池に交換してください。	古い電池を一部残したまま新しい電池に交換すると、液漏れが発生する場合があります。
使い切った電池は、すぐに機器から出してください。	使い切った電池を長時間入れたままにしておくと液漏れが発生する場合があります。
電池に水分や汚れ、キズが付かないように交換してください。	電池の接点部分に汚れや水分が付くと錆の原因になり、接触不良になる場合があります。

アドバイス

●取付けねじはカバーから外れにくい構造になっておりますが、無理に引っ張ったり回したりしないでください。
●『アルカリ乾電池［単3形］』以外の種類の電池は使用しないでください。
●簡易タッチキーシステムはＤＣ６Ｖ（電池４本分）で動いていますが、電池の交換頻度を少なくする為、乾電池８本の仕様になっております。上四段または下四段の電池４本が正しく入っていれば作動しますが、他の４本の入れ間違えや入れ忘れに気づかないおそれがありますので、電池交換の際は十分ご注意ください。

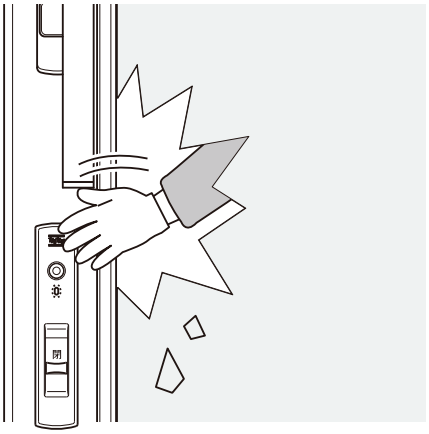
セキュリティサムターンについて

機能について

※商品によってこの機能がない場合、オプションの場合があります。
●セキュリティサムターンは、外錠用のカギ（）で内錠のシリンダーを操作することで、サムターンをセキュリティ状態にセットすることができます。

アドバイス

●就寝時や外出時にセキュリティサムターンをセットしておくと、ドアのガラスを割られて不審者に侵入される心配がありません。



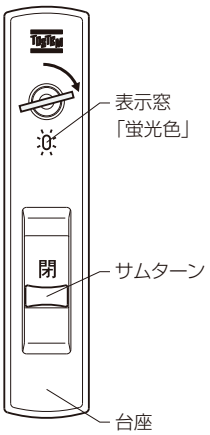
使用方法

【セキュリティ状態】

●サムターンを操作しても施解錠操作ができない状態。（外出時、ガラスを壊されても解錠操作ができないため、不正侵入を防止できます。）

〈セキュリティ状態のセット方法〉

①カギを室内側のシリンダーに差込み、右に回転させます。
②表示窓の色が「蛍光色」に変わります。
③カギを水平に戻して抜きます。
※セット後は、サムターンで施解錠の操作はできません。



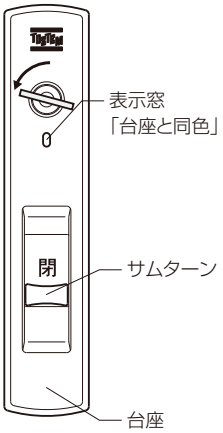
【通常状態（セキュリティ解除）】

●サムターンを上下に操作すると施解錠ができる状態。

〈セキュリティ状態の解除方法〉

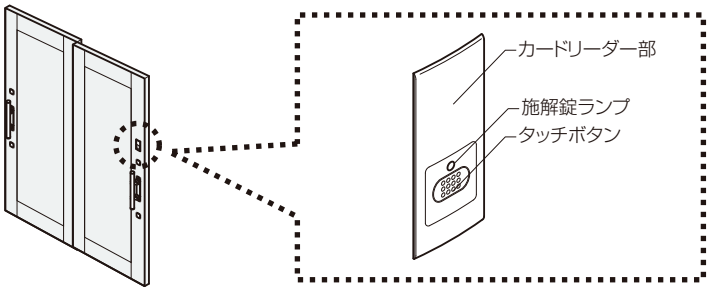
①カギを室内側のシリンダーに差込み、左に回転させます。
②表示窓の色が「蛍光色」から「台座と同色」に戻ります。
③カギを水平に戻して抜きます。
※サムターンをゆっくり上にあげると解除されます。（通常状態になります。）

※セキュリティ状態の時は、サムターンの表示が「閉」であっても、施錠されていないおそれがありますので、就寝時などは、施錠されているかを確認してください。



各種表示およびブザー音について

室外側カードリーダー部



施解錠ランプ	お知らせ内容	こんなこともあります
消灯している。	電池の消耗を防ぐため、普段は消灯しています。	●電池切れの場合も消灯しています。 ※施錠か解錠動作から3秒後消灯します。
タッチボタンを押すと点滅する。	施錠か、解錠の状態を表示します。 施錠:緑色、解錠:赤色	●施解錠ランプが暗い場合は、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。（P.9参照）
タッチボタンを押しても点滅しない。	専用リモコンの電池の消耗が考えられます。	●電池を交換してもランプが点灯しない場合は、故障が考えられますのでP.14「アフターメンテナンスについて」を参照ください。
赤色から緑色に切替わった。	施錠動作が完了した。 ブザーが「ピッ」と1回鳴ります。	
緑色から赤色に切替わった。	解錠動作が完了した。 ブザーが「ピッピッ」と2回鳴ります。	

■ドアから発するブザー音

ブザー音	操作場面	お知らせ内容
● 「ピッ」音が1回	施錠時	●施錠動作が完了しました。 ●ドアが施錠されました。
● ● 「ピッ」音が2回	解錠時	●解錠動作が完了しました。 ●ドアが開けられます。
● ● ● 「ピッ」音が3回	登録時	●登録ボタンを押して、ドアを閉め、登録作業が開始されました。
「ピー」の後に1回以上8回までの「ピッ」音	登録完了時	●登録が完了したタッチキーの枚数分「ピッ」音が鳴ります。 「ピッ」音がしなかったら何も登録されていません。
● ● ● ● ● 「ピッ」音が5回	施錠時、解錠時	●ドアが開いているときに、施錠動作を行おうとしました。 ドアを閉めて操作を行ってください。
● ● ● ● ● 「ピー」音が5回	施錠または解錠完了時	●電池の交換時期になりました電池を交換してください。 「ピー」音が5回鳴ってからもしばらくは施解錠動作ができますが、電池が寿命となったときには、施解錠操作ができなくなります。
● 「ピー」音が5秒間	施錠または解錠時	●動作に必要な電気が足りませんでした。電池を交換してください。
● ● ● ●→● 「ピッ」音が20回	施錠または解錠時	●サムターンの施錠や解錠の動作が完了しませんでした。 P.12の「こまったときには」を参照してください。

お手入れ方法

●清掃時、機器に水がかからないようご注意ください。水がかかると故障するおそれがあります。
●油などによるひどい汚れは、プラスチック用クリーナー･中性洗剤などで拭いてください。
（シンナー、ベンジンなどは使用しないでください）

こまったときには

●エントリーシステムの操作ができない、施錠・解錠が正常に動作しなくなった場合は、次の内容を参考に確認、対処を行ってください。なお、該当する記載内容が無い場合や対処を行っても正常に動作しない場合は、P.14「アフターメンテナンスについて』を参照ください。

故障かなと思ったら

確認ポイント	原　因	対　策
動かなくなる少し前から施錠(解錠)完了後、に「ピー」音が5回鳴っていた。 電池の交換を1年以上行っていない。 動作時に途中で止まった後、「ピッ」音が20回鳴った。	電池容量が少なくなっています。	●施錠または解錠完了時に「ピー」が5回鳴ったら電池の交換時期になりますので電池の交換をお願いします。（P.9「電池交換方法参照」）
「ピッ」音が5回鳴るだけで動かない。	ドアが少し開いています。	●最後までドアを閉めてください。
カードキーの登録を行っても使えないカードがある。	カードキーの登録が正しく完了していません。	●使用したいカードキーを全て登録してください。登録終了後、「ピー」音の後、登録枚数分の「ピッ」音が鳴りますのでご確認ください。
カードキーをパスケースやお財布の中に入れていると反応が悪い時がある。	他の非接触型ICカードや小銭の影響で電波が遮られ、通信が安定していません。	●カードキーの保管場所を変更するか、カードキーをケースから出して利用ください。
施錠（解錠）動作時にドアから異音が鳴った後、「ピッ」音が20回鳴った。	施錠(解錠)の動作が完了しませんでした。	●建付け状態と異物が挟まっていないかご確認ください。 建付け調整の方法は「お施主様用保存版 取扱い説明書」を参照ください。
周囲温度が−10℃以下または、50℃以上。	周囲の温度が使用可能範囲を超えています。	●手動で施錠･解錠してください。
解錠後、自動施錠されなかった。	サムターンやカギ()を使って、手動で解錠を行った場合は自動施錠しません。	●自動施錠の機能を使用される場合は、手動で解錠しないようにしてください。

定　格

■受信器（CAZAS システム）

電源電圧	DC6V　[単三形アルカリ乾電池 8 本]
電池寿命	約 1 年（1 日 10 回の操作）
電波種別	微弱電波（許可申請不要）
出力周波数	13.56MHz
使用温度	− 10℃～ 50℃（ただし電池を除く）
保存温度	− 20℃～ 60℃
使用周囲湿度	20%～ 90% RH
使用範囲	一般家庭

■カードキー、タグキー仕様

鍵違い数	約 280 兆通り（48 ビット）
電源電圧	電源不要（リーダーとの電磁誘導で起動）
出力周波数	13.56MHz
防水保護仕様	防滴
使用周囲温度	− 10℃～ 50℃
保存温度	− 20℃～ 60℃
使用周囲湿度	20%～ 90% RH
使用範囲	一般家庭

アフターメンテナンスについて

修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱い説明書の**「■こまったときには」**をご確認ください。

保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので**「■商品保証について」**の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、 販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

①ご住所・お名前・電話番号
②商品名・品番
③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
④故障又は異常の内容
⑤訪問ご希望日
⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入業者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

・お求めの取扱い店
・製品に表示している連絡先
・LIXIL修理受付センター　0120-413-433

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（機能を維持するために必要な部品・代替品含む）の最低保有期間は、製造終了後10年です。
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

キッチン、洗面化粧台、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、販売終了後2年としております。2年経過後は、新シリーズの面材を供給させていただきます。ただし2年に満たない場合でも、面材の供給が難しい場合は、新シリーズの類似面材を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルパーツショップ　http://partsshop.lixil.co.jp/shop/

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター 0120-126-001にご連絡ください。

2014年9月

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ 対象商品　サッシ・ドア商品

■ 保証期間　施工者よりの引き渡し日（注1・注2）から2年間（電装部品については1年間）

注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品（同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る）からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。

不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）

②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
（例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など）

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合

⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など）

⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
（例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど）

⑧天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合

⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合

⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
（例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合）

⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

＊本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

2013年4月

MEMO

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00　土・日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く）

TEL.0120-126-001　FAX.03-3638-8447

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装（株）サービスデスクナビダイヤル　TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL.0120-413-433　FAX.0120-413-436

http://www.lixil.co.jp/support/

安全に関するご注意
ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について
当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

LIXIL
Link to Good Living

私たちは、優れた製品とサービスを通じて、
豊かで快適な住生活の未来を創造する住まいと暮らしの「総合住生活企業」です。

LIXIL
TOSTEM
CAZASシステム（引戸用）取扱い説明書

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで
http://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

取説番号	MAL-344F	事業所コード	ZZB2	2014.10.01 発行

MAL344F